コメ生産・流通・消費の総合誌

月刊食糧ジャーナル 7

24～29 **特集**《連載第314回》
コシヒカリを超えるコメ
富山オリジナル3銘柄は高温耐性品種
高温に強い『富富富』への期待大

30～31 **シリーズ／新体制整える卸各社の新戦略**
ヤマタネ、株主優待制度を通じ棚田保全
新潟県「星峠の棚田」で初開催。株主向け田植え体験イベント
◆㈲農産ベストパートナー（熊本県山鹿市）を子会社に
◆㈲アグリベース辻（三重県東員町）の一部株式取得

58～61 **東洋ライス／「金芽米」の給食導入等を通じて全国自治体と包括連携協定締結**
①埼玉県毛呂山町・JAいるま野＝「彩のきずな」金芽米による農業振興等
②和歌山県かつらぎ町＝有機質肥料「米の精」を活用し農業振興等
③福岡県香春町＝地元産米でマタニティ支援推進

66～67 **サタケニュース／**
①新醸造精米技術「真吟」を出展。第4回国際発酵・醸造食品産業展にて
②新会社「サタケフードビジネス㈱」を設立、7月1日から始動

22～23 **■今月の視点／**7年産米生産量56万㌧増産の見込み
生産量735万㌧で需給緩和するか

カラー特集

14～15 **岩手米**　大谷翔平選手の故郷・岩手県奥州市、今年も田んぼアートに注目
16～17 **北海道米**　『ななつぼしの日』新千歳空港で記念イベント。生育はやや早め

CONTENTS

ワイド構成／産米特集

32〜33 **秋　田** 7年産秋田米の生育は順調。6月から天候が好転し気温も上昇
冬場の降雪や春先の降雨が多くて農業用水は十分に確保が可能

34〜37 **山　形** 水稲の猛暑少雨対策を徹底。7月「水管理強化月間」を実施
（やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部）

38〜41 **宮　城** みやぎ米の高温技術対策と高温耐性品種
にじのきらめき試験展示圃設置。古川農試は高温耐性「強」育成中

42〜45 **青　森** 7年産あおもり米生育順調。まっしぐら生育平年比3〜4日早
高品質米生産への決め手「青天ナビ」に生育診断マップ機能

46〜49 **栃　木** コシヒカリ出穂は県平均7月21日。前年より早い生育が予想される
猛暑対策としてほ場が水不足にならないように潅水を励行

50〜53 **千　葉** 早生品種は7月上旬に出穂迎えた。令和7年産も生育が順調
食味コンクール「コシヒカリの部」で県知事賞長（川名一将さん）

54〜57 **茨　城** コシ1日遅、こまち・ふくまる4〜5日早（7月9日現在生育）
「ひたちなか市特栽・特選ふくまる栽培研究会」ほ場巡回開催

62〜63 **静岡製機／コメ盗難の防止へ。農産物低温貯蔵庫「GBXシリーズ」**
「ドアを開けると同時に」ブザーが鳴る設定も

64〜65 **ハウスウエルネスフーズ／栄養強化米「新玄　サプリ米」シリーズ**
主食のごはんで栄養バランスサポート。味や見た目、香りはほとんど変わらない

※月刊「食糧ジャーナル」のご送付に使用いたしましたご購読者の皆様の個人情報は、ご送付以外の目的では使用いたしません。

今月の表紙／アサガオ